



日進北小だより

令和6年4月8日 第1号

電話 048 (663) 1842 FAX 048 (663) 9884
<https://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp/>



学校教育目標

心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、
行動できる子どもを育成する
～宇宙一 すてきなあいさつ 日北っ子～

児童の学校生活の様子を、
随時更新し掲載しています。
どうぞ、ご覧ください。

宇宙一のさらに先へ ～〇〇一 すてきなあいさつ 日北っ子～

校長 寺越 崇征

校庭のソメイヨシノが、新学期のスタートを待っていたかのように一斉に咲き始めました。穏やかな気候に包まれ、日北っ子の希望に満ちあふれた令和6年度がスタートいたしました。

お子さんのご進級、ご入学、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。107人のピッカピカの新入生を迎え、全校児童740名、26学級、教職員数54名での出発です。

昨年度に引き続き、日進北小学校の校長を拝命いたしました 寺越 崇征（てらこし たかゆき）と申します。着任2年目となる今年度も、大切なお子さんをお預かりする責任の重さを改めて受け止め、一人ひとりの健やかな成長を全力で支えてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

「心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する。」

今年度の学校教育目標です。平成26年度から脈々と受け継がれている目標で、今年度で11年目となります。文言は同じ目標ですが、毎年子どもたちも変わり、教職員も変わり、教育課程も変わってきていますので、内容は年々更新されていきます。今年度は、自主性、思考力、判断力、実践力を身に付けるために、さいたま市教育委員会が示している学びのポイント「**じ・し・ゃ・く**」（**じ**自分で決める、**し**思考する、**ゃ**やってみる、**く**クラウド上でつながる）を意識した学びを重点的に取り組んでまいります。これは、今までの一斉指導型の学習ではなく、子どもたちが自分で決めた計画をもとに、ICT機器を活用したり、友達と協働的に学習を進めたりしながら、自分が納得する解を見つけ出していく、という学習です。学び方だけではなく、教職員の教え方も更新する必要がありますので、研修や日々の実践を通して研鑽してまいります。

「～宇宙一 すてきなあいさつ 日北っ子～」

もうひとつ、子どもたちとともに達成を目指す目標です。こちら昨年度と同じ文言としました。着任以来1年間、日進北小の子どもたちと多くの場面であいさつを交わしてきましたが、さすが宇宙一を目標に掲げているだけあって、とても元気なあいさつが返ってきます。とても素晴らしいのですが、これに満足せずに、今年度はさらに「自分から」あいさつができる子の育成を目指してまいります。これは、令和5年度の学校運営協議会でも、子どもたちに付けたい力として話題に挙がったものです。あいさつという言葉は「心を開いて（挨）、相手に近づく（拶）」が語源だそうですので、自分からするのが本来のあいさつと言えます。相手より先か後かを問題にしているのではなく、「自分から」という気持ちをもってあいさつできる子が増えるといいなと思います。宇宙一からさらに更新を図るとするならば、自分一ということになるのでしょうか。たくさんのおいさつに包まれた学校、地域になるように、子どもたちだけでなく、私たち教職員も積極的にあいさつをしてまいります。

最後になりましたが、今回の人事異動により、裏面のように教職員の異動がありました。日進北小学校を退職した教職員に対しまして、保護者・地域の皆様からの、これまでのご支援に厚くお礼申し上げますとともに、新たに着任いたしました教職員を含めた今年度の教職員に対しましても、ご支援を賜りますよう、お願いいたします。